

血圧管理で健康長寿

日時 2017年3月18日(土)
13:30~16:00(受付開始13:00)

会場 東北大学川内キャンパス
文科系総合講義棟2階大講義室
(仙台市青葉区川内27-1)

私たちに身近な病気である、高血圧。自覚症状があまりないので放置されがちですが、心疾患、脳卒中、腎不全などの発症原因となるため、「サイレントキラー」(沈黙の殺し屋)とも呼ばれています。高血圧予防、改善のため、私たちには何ができるのでしょうか。医療と研究の最前線にいる東北大学教授が講演します。また、高血圧患者10人のうち1人はいると言われる「原発性アルドステロン症」に関する診断と治療について解説いたします。

参加者募集
募集定員
300人

講演

血圧管理で百までピンピン

東北大学理事・医学系研究科教授
日本高血圧学会理事長

伊藤 貞嘉



1979年東北大学医学部卒業。米国ミシガン州ヘンリフォード病院内科Senior Staffを経て、1995年東北大学第二内科講師。1997年より同教授。2012年より東北大学理事(研究担当)。2016年10月より日本高血圧学会理事長。専門は医学(内科学)。2015年5月日本人で初めてDistinguished Scientist Award (Robert Tigerstedt Award) (アメリカ高血圧学会)を受賞。

家庭血圧測定の重要性

— さあ自分の血圧を測り、自分の血圧を知りましょう —

東北大学大学院薬学研究科 教授

今井 潤



群馬県前橋市出身。1971年東北大学医学部卒業。東北大学医学第二内科、助手、講師、助教授を経て2006年より東北大学大学院薬学研究科教授。1986年より家庭血圧に関する大迫研究開始。2001年より家庭血圧による大規模介入試験HOMED-BP研究開始。家庭血圧による診断、治療の世界基準を成立させる。日本高血圧学会、日本高血圧協会、日本妊娠高血圧学会理事を歴任。

難治性高血圧症と 原発性アルドステロン症の診断と治療

東北大学大学院医学系研究科 特任教授

佐藤 文俊



1996年東北大学大学院医学系研究科修了。1997年ロンドン大学ハームズミス病院代謝内科内分泌研究員として勤務。2000年東北公済病院院長、2001年東北大学病院腎・高血圧・内分泌科助手、2007年同助教、2010年同講師を経て、2015年より現職。日本内分泌学会原発性アルドステロン症検討委員会委員。「原発性アルドステロン症の診断基準作成と治療指針作成」に携わる。

薬の効かない高血圧に立ち向かう

— 放射線診断医とIVRの挑戦 —

東北大学大学院医学系研究科 教授

高瀬 圭



1989年東北大学医学部医学科卒。東北大学病院、国立循環器病センター、石巻赤十字病院、等に放射線診断医として臨床に従事。2005年フンボルト大学シャリテ病院留学後、2010年東北大学病院准教授、2015年から放射線診断学分野教授。細い管や針で手術をせずに治療するIVR(インターベンショナルラディオロジー)と画像診断が専門。

応募方法

宛先 河北新報社企画事業部「東北みらいプロジェクトレクチャー」係

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、血圧に関する質問(あれば)を明記し、Eメール、ファクス、はがきにより下記までお送り下さい。

※応募多数の場合は抽選となります。聴講券の発送をもって当選通知とさせていただきます。

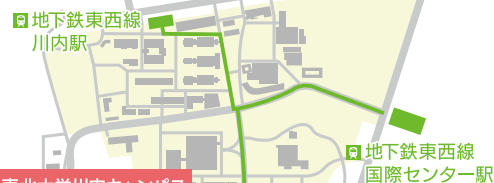
◎Eメール j-oubo@po.kahoku.co.jp ◎ファクス 022-211-1221

◎はがき 〒980-8660(住所記載不要)

締め切り

3月6日(月)
必着

問合せ 河北新報社企画事業部 TEL.022-211-1332【平日9:30~17:30】



▼キャンパス内に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

地下鉄 仙台市地下鉄東西線「八木山動物公園」行き乗車、「川内駅」または「国際センター駅」で下車。